

文化としての人権を考える

人権は、人類が生み出した大切な文化であり、すべての人が夢と希望に満ちた、自分らしく輝いた人生を送るために必要不可欠なものです。この講座は、九州産業大学の協力を得ながら、日頃私たちの暮らしの中にある様々な事柄について人権の視点から取り上げ、人権が大切にされる社会のあり方について学びます。

第1回



6月15日(木) 13:30~15:00

徳は教えられるか?

～自らの道徳性を見つめ直す～

九州産業大学
国際文化学部臨床心理学科 准教授
講師 松原 岳行 氏

1973年、愛知県生まれ。1992年、広島大学学校教育学部小学校教員養成課程入学。卒業後、広島大学大学院教育学研究科博士課程へ進学し、2001年に単位修得退学。その後、看護専門学校や大学において非常勤講師をつとめ、2005年、九州産業大学に着任。以来、国際文化学部臨床心理学科に所属しながら、教育原理や道徳教育論など教職科目を担当。専門分野は、教育哲学、教育思想史。博士(教育学)。単著に『教育学におけるニーチェ受容史に関する研究』風間書房、共著には『道徳教育の新しい展開』東信堂、『道徳教育の可能性—徳は教えられるか』福村出版などがある。

第2回

6月23日(金) 13:30~15:00

母さんがどんなに僕を嫌いでも

～親子関係の心の傷を乗り越えて～

作家・まんが家
講師 歌川 たいじ 氏

2010年、単行本「じりラブ(集英社)」にて、まんが家デビュー。2013年にリリースした、自らの壮絶な生い立ちを綴った単行本「母さんがどんなに僕を嫌いでも」が糸井重里氏に絶賛されたほか、各方面から高く評価を得て、まんが家としての立ち位置を不動のものにした。2014年、単行本「やせる石鱈」で小説家デビュー。独特な語り口や作者ならではの視点での展開が、注目を浴びた。



第3回



7月13日(木) 13:30~15:00

〇〇の地 福岡に住んで学ぶ(続) ~外国人留学生からみた身近な人権~

九州産業大学 留学生
姜 成芳 氏
中国出身。九州産業大学大学院生。
(経済・ビジネス研究科 経済・ビジネス専攻 博士課程)

九州産業大学 留学生
HEIN PYAE PHYO 氏
ミャンマー出身。九州産業大学学部生。
(経営学部 国際経営学科)

日程 平成29年6月15日(木)~7月13日(木) 全3回
13:30~15:00 ※終了時間は前後する場合あり

会場 東市民センター ホール(なみきホール)
(福岡市東区千早4-21-45 なみきスクエア内)

対象 どなたでも参加できます。※手話通訳・要約筆記あり

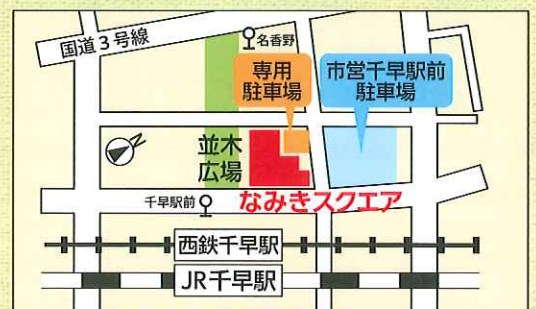
定員 650名 ※託児あり(1歳以上、就学前の子ども:定員8名、事前申込みが必要)
※託児を希望される場合は、必要事項を記載し、ハガキ、FAX、またはEメールで、託児希望日1週間前までに、下記へお申し込みください。

必要事項 人権セミナー託児希望である旨、託児を希望される日付、託児を希望される方の住所、氏名、電話番号、子どもの名前、年齢(託児希望がなければ申込不要)

〒812-8653 福岡市東区箱崎2丁目54-1 東区役所生涯学習推進課「人権セミナー」係
TEL:645-1144 FAX:651-5097 Eメール:h-gakushu@city.fukuoka.lg.jp

参加費 無料

参加申込 不要



※ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください